

年 組 名前:

富士山の幕設置せず

富士河口湖町長 「観光マナー向上」

富士河口湖町の渡辺英之町長は29日の定例会見で、コンビニの屋根越しに富士山を撮影できるとして訪日観光客らが集まる写真スポットに設置していた幕について、「現在のところ、再設置は考えていない」と述べた。観光客によるごみのポイ捨ての減少などマナー向上がみられることを理由に挙げた。

〈武田寛明〉

渡辺氏は再設置しないことにより「観光客に対し『マナーが良ければ幕は設けない』というメッセージにもなる」と説明。スポットについては「現在雪のある富士山を撮影する観光客が増えている」としつつ、「ごみのポイ捨ての状況は改善している。撮影も順番を守るなどルールがみられる」と話した。

に誘導するQRコードを幕に張ってマナー順守を訴えたり、周辺の観光地を紹介したりしたことも効果があったと述べた。

一方、スポット周辺で観光客が車道に進入するケースが散見されるとして、周辺の横断歩道周辺を緑色に塗って目立たせることや、柵の増設を関係者と協議する考えも示した。

スポット周辺は観光客らによるごみのポイ捨てや道路にはみ出している写真撮影などのマナー違反が頻発したため、5月に町が黒幕と横断を防ぐ柵を設置。7月にはより丈夫な素材で景観に配慮した茶色の幕に張り替え、8月中旬に撤去して観光客の動向を調べていた。

(2024年11月30日付 山梨日日新聞24面)

問1 5月に富士河口湖町が、黒幕を設置した理由を教えてください。

問2 8月中旬に幕を撤去し、その後、再設置を考えていない理由を教えてください。

問3 町は今後、どのような対策を考えていますか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2024 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.